



発行所 五所川原市防犯協会
発行兼 防犯協会 廣報係
編輯人
五所川原市大町
印刷所 陸奥印刷株式会社
電話二〇九番

働き盛りの男女に多い

三〇年度自殺者の實態

急増の原因は何か?

此の世に生れた以上、幸福な生活が八十八名、計三〇四名、未遂に終えて大難を免れたのは何人もつたもの、男七名、女、六十三名、要らない慾求である、憲法にも計一四二名、既、未遂合計すると四六六名になる。即ち昨年中は市内で生命財産及び幸福追求に対する権利自らの世を去らんとした者が、一〇四名、となつており、首を吊つたものと銃又は火薬を用いたものには未遂のものが注目される。首吊り、毒薬、身投げ、列車飛び込みが自殺行為の代表である。原因は、既、未遂、病苦六一名、八名、既、未遂、病苦六一名、精神錯乱二八名、六名、家庭親族不和二〇名、一四名、将来を苦慮

防犯時評

現下の警察の捜査は「人権尊重を基調として自由も、証據を中心に極めて科学的、合理的に行われている」一見角誤解される。然るに警察の調べる方について警察廳では次のような事実をあげ国民の公正な判断と協力を促している。文化の発達と共に犯罪の規模が拡大し、それと共に内容も複雑になり、犯跡をくらます方法も日に日に巧妙となつてゐるのに対して「証據」をあげるため警察がどうも苦慮してゐる。一、昭和三十年中の刑法犯は合計

警察の捜査は

どのように行われるか?

信機関の急進な発達に伴つて、廣い地域を舞台とするものが目立つてゐる。更に犯罪の集團化、組織化の兆しもある。二、これに對し国民みんなのために公共保持の重責を担う警察は昔の封建時代などは想像も及ばないような困難と闘いつ

寸描寸感

紫 水

五所川原市で準本場所の大相撲が行われることになつて今年も二年目、力士一行は八月興行を終つて臨時列車で六月二十日午後十一時四十分に着することになつてゐたが、相撲に対する人気がたいしたもので、列車で到着する力士を歓迎する市民が駅前廣場を埋めつくす程の人数であつた。

警察署は此の人数を予想して負傷者が出たりすることのないように、特に一ヶ小隊を配置して進路の取締を行つた。K係は例の名調子で廣報活動をしてゐた。

A 青年「アラ、あれア大見だぞ」

B 青年「ホロ野郎コダア来たデ」

C 青年「野郎相撲コア、ケアテ面白イケアセ」

A 青年「彼の人アまだなんば良き」

B 青年「バガム止めやつてる、みんなオオドのためやつてる」

C 青年「此の夜中ネ、ダ碌ギデア人あるもんダバ」

A 青年「臨時列車が到着し、力士がつぎ」と下車した。

B 青年「ア、あれア大見だぞ」

一六名、一〇名、失戀一五名、一〇名不倫姦姦七名、九名、悔悟、慚愧六名、一名、業務失敗六名、九名の順となつており、その他は、困によるもの、既、未遂三〇名、四〇才以上の者が自殺を企てた一人、未遂の者が、既、未遂二五名で、七、七令に的は四〇才以下の働き盛り、

ある。警察通信は最近著しく整備強化されてきており、有線電話、短波通信、超短波通信、無線電話、超短波通信、ハンデットリ、無線電話、といった有線、無線通信網が全国に張りめぐらされてゐる。そして犯罪の発生手配緊急警成、犯人の指名手配のようにより捜査上迅速を要する手配は、この整備された通信網を通じて迅速確実に行われるのである。いゝわゆるパトロールカーは日夜犯罪発生地の多い地域を巡回することによつて犯罪が未然に防止される。犯罪発生を未然に防止するの目的に努めてゐる。五、警察の調に當つても人権尊重には特に注意を拂つており、公判廷で被疑者が適切な物的証據のきめがなげないに乘じて自白内容をひるがえすときもきまつたように用いることも

ある。警察通信は最近著しく整備強化されてきており、有線電話、短波通信、超短波通信、無線電話、超短波通信、ハンデットリ、無線電話、といった有線、無線通信網が全国に張りめぐらされてゐる。そして犯罪の発生手配緊急警成、犯人の指名手配のようにより捜査上迅速を要する手配は、この整備された通信網を通じて迅速確実に行われるのである。いゝわゆるパトロールカーは日夜犯罪発生地の多い地域を巡回することによつて犯罪が未然に防止される。犯罪発生を未然に防止するの目的に努めてゐる。五、警察の調に當つても人権尊重には特に注意を拂つており、公判廷で被疑者が適切な物的証據のきめがなげないに乘じて自白内容をひるがえすときもきまつたように用いることも

戸締りや夜道に注意

夏の犯罪防止対策

これから暑さに向ひ、性犯罪の多発が予想されるので、警察署では、各駐在所に夏季犯罪の防止対策を指示した。

△盗犯の防止

- ① 涼むため家屋を開放したりしない。
- ② 店舗などの戸締りは特に気を付けて高価な商品は整理する。
- ③ 商店の出入口はガラス戸だけでは換気切られぬ虞れがある。
- ④ スリの防止

△性犯罪の防止

- ① これから梅雨が横行するもので女の夜道は人通りのある所を選ぶ。
- ② 急ぎ足で追つて来る者やスレ逢う時にわざと近づいて来る男は警戒。
- ③ 怪しいと感じた時は知らない家であつても飛び込んで救いを求める。
- ④ バスでも劇場でもウシロから抱えこむようにしたり、わざと押して来る者があつたらすぐ場所を避ける。

△その他：盆踊りの時など

- ① 交通の邪魔とならない。
- ② 性犯罪の発生しやすい場所を避ける。
- ③ 照明設備をすること。
- ④ 酒氣を帯びてケンカ又は婦女にイタズラするような男があつたら警察に連絡する。
- ⑤ みだらな言葉や身振りを慎む。



望ましい公明選挙

暦では六月二十一日は夏至で夏が
いう『バン助』と間違う服装が多い
来たというのである。夏になると誰
顔には見られぬような化粧をし、口



A black and white photograph showing a large crowd of people gathered in a street. In the center, a tall, thin structure, possibly a flagpole or a monument, stands prominently. The crowd is dense, and many people are looking towards the center. In the background, there are buildings and utility poles. The scene appears to be a public event or a parade.

五所川原地区消防団消防演習風景（柏原町）

• これでよい服装が •

縁側で心地よく朝を寝る。
最近の若き女性の姿を見るに俗に

を
夏

• これ

其の他涼しい場所を好み、夜は涼風に肌をさらし、又は北風の吹く

因みに「猥せつ」なる字句を判例に見るに「徒らに性慾を興奮又は刺激せしめ、且普通人の正常な性的羞恥心を害し、善良な性的道義観念に反これからは納涼会、寄宮、盆踊り、クラブ等若き青年男女の集いが多く催されるのであります。

そして、これらによく見る性的犯

自衛防犯について

自衛防犯について

警察が行防犯活動と併行して、国民各自が自己のものとは自分で衛るいわゆる「自警心」によつて、犯罪による被害を予防排除するための一切の防犯対策が自衛防犯である。

未組織社会においては社会規範もなければ刑罰もない。自己の生命、財産は各人自らが自己防衛以外にはなかつた。それが遂に集団を形成するようになり、五人組十人組取締等との制度による名残りを止めた如く、自衛組織に基く輪番制による集団防衛に発展した。ところが社会組織が発達し機能が分化し、職業の分業があり、各家庭全部を常に警察だけが行われるようになると各人が交代で出勤して、生命財産等その安全を確保することが極めて不便とつて変つた。こゝに各人に代つてこれらの安全を確保する機能を営む機関の必現型が生じて、警察組織ができたものとわれる。この自ら出て自ら衛るの自衛防犯の中で、特に各人が行ひ犯罪行為を自衛防犯といふ。

自衛防犯の本来は警察が行うべき自衛防犯も本来は警察が行うべき自衛防犯であるといえるわけであるが、限られた警察力には自ら限る警察力には自ら限る警察力だけ

死体のない殺人事件

俺の外に一人殺されている／

今を去る六年前の初夏の或る日の深夜中、縣南地方のS警察署から三里離れた、Nの村受付駐在から傷害事件が発生し、被害者が頻死の重傷体でK病院に入院した。と捜査係長は単に電話報告を受けた。A捜査係は即ち車と目を連れて、被害者が入院したと言ふK病院に急行して面会を、申す者曰く手術中であるが謝絶され、一刻も早く事件の内容を知り今後の

現地に着いたのは鶏鳴曉を告げる午前三時半頃である。犯行現場である日宅に赴いたところ家人不在で隣近所に住家のない山間部落では、犯行当時の状況は勿論のこと、簡単な情報すら入手する事が出来なかつたところが肝心要めの殺されたところである。被害者の死体が、家中は勿論のこと、その附近にも見当らず単に入口の土間に多量の血痕が残されている果して死體はどうされたものか？

(以下次号)

緊急電話の

お知らせ

警察通報専用電話については、利用がせられたことがありますが、利用が少なかったのもう一度お知らせ致しました。これは一般の方々が盗難、強盗、危険等に際し緊急に警察力の発動を要請するために利用する特別な電話で単に局の交換に警察と言ふだけでは扱われてくれない。

但し一般事務的なものは従来通り二番 七四番を利用して下さい。

五所川原市防犯協会

地区防犯協会結成さる

当防犯協会は四月三十日常任理事会開催後事務委員会に付き其の運動を活潑に展開して來たが今回合併旧村の防犯意欲が頗るに旺盛となつて地区別の地区防犯協会の設立を見たが其の狀況は次の通りである。尙

五月十六日	榮地区	會長 支所長 鳴海 博 副會長 消防分團長 木村三太郎 理事 婦人會長 平山てつ 部連絡員 九名 學校長 三名 消防團幹部 三名 顧問市議員駐在四名
五月十六日	長橋地区	會長 支所長 齊藤 勇 副會長 消防分團長 石岡卯太郎 理事 PTA連合會長 笹森 豊作 消防團幹部 六名 PTA會長 三名 行政連絡員 二名 愛郷會長 一名 顧問市議、駐在四名
五月二十日	松島地区	會長 支所長 対馬 貞雄 副會長 消防分團長 工藤 真雄 理事 消防團幹部 二名 婦人會長 一名 青年團長 一名 農 業 六名 顧問學校長、駐在三名
五月二十日	三好地区	會長 支所長 岡田 久市 副會長 消防分團長 澁谷嘉七郎 理事 民生委員 高橋清太郎 農協、共、土地組長 三名 部落連絡員 九名 青年團幹部 五名 學校長 三名 消防團幹部 六名 診療所長 一名 顧問學校長、駐在三名
五月二十二日	飯詰地区	會長 支所長 中谷 兼太郎 副會長 消防分團長 柴田福太郎 理事 部落連絡員 九名 青年團幹部 六名 郵便局長 一名 婦人會長 一名 市議員 一名 民生委員 一名
各地区では会則を設け事業計画を樹て運営をなし就中、長橋地区に於ては防犯チラシ七〇〇枚を毎戸に配布し、火災、盗難、押賣の予防に、又各部落に覺せしめ防犯スライドの映寫巡回をなす等其の活躍に目覚しいものがある。		
尚中川地区は農繁期のためおくれ昆沙門地区は合併の長富部落の編入を待つて夫々結成のはこびとなつてゐる。		

[illegible]

[illegible]

米田

[illegible]